

第29回 インフォーマル ミーティング

日本核医学技術学会 関東地方会 会長 飯田 恭人
千葉核医学技術研究会 代表世話人 阿内 謙吉

皆様におかれましてはご健勝にてご活躍のこととお喜び申し上げます。
本年1月に核医学業界9年ぶりの放射性医薬品の新薬が発売されました。
本会では「Parkinsonismを診る」というテーマのもと、パーキンソン症候群の鑑別、病期診断について、臨床、撮像、解析からみた核医学検査の精度及び安定性を確認・検証するための企画をご用意致しました。

千葉核医学技術研究会にご協力いただき、

- 認知症診断センターという診療の現場でニーズが高まっているMIBGシンチグラフィについての教育講演
 - 新薬を使用したドーパミントランスポータ SPECT 検査の撮像と解析に関するテクニカルシンポジウム
 - Keyとなるドーパミン作動性ニューロンの変性や挙動を核医学検査で捉える方法とその意味についての特別講演
- という最新で最重要の3つのコンテンツを実現することが出来ました。

Parkinsonismを診るという本会のセッションにおいて、
新興と伝統の核医学検査が交錯し、両者が放つ輝きを捉え、
深く理解し、熱く語り合うことで、伴に核医学のNext Stageへ進みましょう！

皆様のご参加をお待ちしております。

関東地方会 学術委員会

テーマ Parkinsonismを診る

日時 2014年7月26日(土) 15:00~18:30

会場 千葉市文化センター (千葉市中央区中央 2-5-1) 5階 セミナー室

参加費 1000円

認定単位 日本核医学技術学会専門技術者 5点 日本核医学専門技師認定機構 10点



〈電車をご利用の場合〉

- ▶ JR総武線「千葉駅」、京成千葉線「千葉中央駅」より徒歩10分

〈千葉都市モノレールをご利用の場合〉

- ▶ 「霞川公園駅」下車徒歩3分

〈バスをご利用の場合〉

- ▶ 「千葉銀行中央支店前」バス停下車徒歩1分
- ▶ 「中央2丁目」バス停下車徒歩3分

〈車をご利用の場合〉

- ▶ 京葉道路「穴川インターチェンジ」から約20分

〈駐車・駐輪場について〉

- ▶ 千葉市文化センター(千葉中央ツインビル2号館)
地階 有料駐車場 午前8時~午後11時
※大型車の駐車はできません。(車高1.55m、車幅1.75mまで)
- ▶ 千葉市文化センターには駐輪場はございません。
自転車は、周辺の有料駐輪場をご利用ください。
なお、自動二輪(原付)の駐輪場はございません。

問い合わせ先 tattsun@med.toho-u.ac.jp 立木(たちぎ)

第29回 インフォーマル ミーティング

日時 2014年7月26日(土) 15:00~18:20
会場 千葉市文化センター (千葉市中央区中央 2-5-1) 5階 セミナー室
参加費 1000円
認定単位 日本核医学技術学会専門技術者 5点 日本核医学専門技師認定機構 10点

◇◇◇ プログラム ◇◇◇

14:30 受付開始

15:00 ~ 15:05 開会の言葉

15:05 ~ 16:05

◆ 教育講演 ◆

司会: 東邦大学医療センター 大森病院 立木 一博 先生

「パーキンソン関連疾患における MIBG シンチグラフィの意義と工夫」

横浜新都市脳神経外科病院 内科・認知症診断センター 眞鍋 雄太 先生

16:05 ~ 17:05

◆ テクニカル シンポジウム ◆

「ドーパミントランスポート SPECT ~撮像と定量~」

座長: 国立大学法人 千葉大学医学部附属病院 放射線部 飯森 隆志 先生
シンポジスト: 国立大学法人 千葉大学医学部附属病院 放射線部 澤田 晃一 先生
シンポジスト: 東邦大学医療センター大森病院 中央放射線部 石井 亘友 先生

17:05 ~ 17:20 関連学会、研究会からのお知らせ → 休憩

17:20 ~ 18:20

◆ 特別講演 ◆

司会: 独立行政法人 放射線医学総合研究所 谷本 克之 先生

「ドーパミン作動性神経系の核医学イメージング」

福島県立医科大学 ふくしま国際医療科学センター 先端臨床研究センター 伊藤 浩 先生

18:20 ~ 18:25 閉会の言葉

主催 日本核医学技術学会 関東地方会

共催 千葉核医学技術研究会